

2026 年 9 月 18 日
古河ユニック株式会社

佐倉工場で小学生向け工場見学ツアーを開催

当社（東京都千代田区、社長：菅野 悌二）は、佐倉工場（千葉県佐倉市）において、佐倉市内の小学生と保護者を対象とした夏休み工場見学ツアーを開催しました。

今後も、地域子どもたちが企業やものづくりへの理解を深める機会を提供していきます。



夏休み工場見学ツアーの様子

夏休み工場見学ツアーについて

2026 年 8 月 7 日、佐倉工場において、抽選に当選した佐倉市内の小学生とその保護者 24 名を対象に、工場見学会を開催しました。本ツアーは、当社および近隣の協力企業 2 社を含む計 3 社の共催と、根郷公民館の協力のもと実施したもので、地域子どもたちがものづくりの魅力や地元企業への理解を深めることを目的としています。

当日は、機械加工の見学に加え、金属製キーホルダーへの刻印体験およびフォークリフトやクレーンの乗車体験を実施しました。参加者からは、「刻印体験が楽しかった」「フォークリフトやクレーンに乗ることができて嬉しかった」「将来こういった場所で働いてみたい」などの感想が寄せられ、地域産業やものづくりへの関心を高める機会となりました。



実機操作見学



金属製キーホルダー刻印体験



【補足資料】

■会社概要

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961 年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラクレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和 21）年 4 月

資本金：2 億円

従業員数：479 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawaunic.co.jp>